

NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト フル・オーケストラによる完結編

シリーズⅢ ~ロマン派から印象派へ+ 野平一郎 静岡トリロジーⅢ「瞬間と永遠の歌」~

作曲家・野平一郎が
静岡のために書き下ろす
渾身の委嘱作品 第3弾!

出演 | 指揮 野平一郎
管弦楽 NHK交響楽団
合唱 静岡児童合唱団・青葉会スペリオル*

曲目 | ビゼー 「アルルの女」第2組曲
ドビュッシー 牧神の午後への前奏曲
ラヴェル ラ・ヴァルス
野平一郎 静岡トリロジーⅢ ※【(公財)静岡県文化財団委嘱作品】
詞:大岡信の詩より

©YOKO SHIMAZAKI

全席
指定

S席7,500円 A席6,500円 こども・学生1,000円

※グランシップ友の会会員特典対象事業

※こども・学生は28歳以下の学生。未就学児入場不可。

※公演1週間前に残席がある場合、定価より2割引になります。(こども・学生券は除く)

※「静岡県高校生アートラリー」ポイント対象事業

最新情報はこちらから



チケット販売・お問い合わせ

グランシップチケットセンター

TEL.054-289-9000 (10:00~18:30/休館日を除く)

グランシップWEBサイトからは空席状況に応じて好きな席を購入できます。

 <https://www.granship.or.jp/>

友の会先行販売:12月12日(日)~12月18日(土) 一般発売:12月19日(日)~

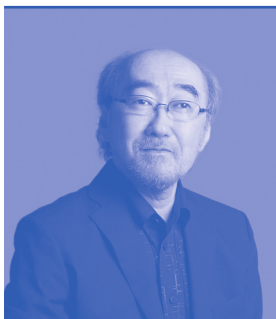
2022年3月6日 日 17:00開演 (16:15開場)

グランシップ 中ホール・大地 (JR東静岡駅南口隣接)

■主催:公益財団法人静岡県文化財団、静岡県
■後援:静岡県教育委員会、静岡市教育委員会

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会





野平一郎
(作曲家・ピアニスト・指揮者)

©YOKO SHIMAZAKI

東京藝術大学大学院修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとして、ソロ、オーケストラとの共演などを重ねる一方、室内楽奏者としても内外の名手たちと数多く共演する。150曲に及ぶ作品の中には、フランス文化省、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、IRCAM、ベルリンドイツ交響楽団、モントリオール交響楽団、国立劇場(日本)等からの委嘱作品がある。第13回中高健蔵音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第44回、第61回尾高賞を受賞。2012年紫綬褒章受章。2018年度日本芸術院賞受賞。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京文化会館音楽監督。東京藝術大学名誉教授、東京音楽大学教授。

NHK交響楽団

(管弦楽)



NHK交響楽団は、年間54回の定期公演をはじめ、全国各地で約120回のコンサートを行い、その演奏は、NHKのテレビ、FM放送で日本全国に放送されるとともに、国際放送を通じて全世界にも紹介されている。また、2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演、2020年春にベルリン、ウィーンをはじめ、ヨーロッパ主要9都市で公演を行うなど、その活動ぶりと演奏は国際的にも高い評価を得ている。

近年は次世代を育てる教育プログラムとして、オーケストラの人材を育成する「N響アカデミー」、全国の学校を訪問し身近に音楽の楽しさを提供する「NHKこども音楽クラブ」など多彩な活動を行っている。

コロナ禍の影響により2020年シーズンの定期公演はすべて中止せざるを得なかった。しかし、専門家の監修のもと「N響感染対策ガイドライン」をいち早く作成し、それに則って「特別公演」を毎月開催。制約の多い日々を過ごす人々に演奏会場や放送を通じて音楽を届け続けた。

指揮者陣には、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、桂冠指揮者ウラディーミール・アシケナージ、正指揮者 外山雄三、尾高忠明を擁している。

静岡児童合唱団・青葉会スペリオル

(合唱)

[主宰：戸崎裕子、指導：戸崎文葉]

1943年に故戸崎舜裕により創設。1970年NHKより独立し、静岡児童合唱団と改名。ソフィア少女合唱団と姉妹提携。欧州演奏旅行を10回実施。創立70周年記念事業として、「野平一郎『進化論』×モーツァルト『レクイエム』」(AOI主催)、モンテヴェルディ『オルフェオ』(SPAC共催)を上演、いずれも好評を博す。



NHK交響楽団

×

野平一郎プロジェクト

静岡県の文化プログラムとして始まった、グランシップが日本を代表するオーケストラ、NHK交響楽団とお届けするコンサートシリーズ。本シリーズでは、国際的に活躍する作曲家・ピアニストの野平一郎氏に、グランシップが委嘱した「静岡トリロジー(三部作)」を2018年より毎年一作ずつ世界初演。野平氏は、駿河湾の深い海から富士山へと押し上げる静岡という大空間、それを育んだとてつもない時間を、三部作を通じた道りで表現。一作目「記憶と対話」(2018年)、二作目「終わりのなき旅」(2019年)として心に響く演奏で披露してきました。今回はこの大作の三作目である完結編「瞬間と永遠の歌」。野平氏がこれまで追求してきた「響きの集大成」として静岡の歴史に残る作品になるに違いありません。

このプロジェクトは静岡から全国に、そして世界に発信する大きな文化的財産となることを目指しています。

NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト シリーズIII 事前レクチャー

野平一郎のオーケストラ塾 ～「静岡トリロジー」完結へ。その壮大な道のりを紐解く～

NHK交響楽団と野平一郎のプロジェクトシリーズ「静岡トリロジー」第三弾の世界初演を間近に控え、作曲家自らがピアノ演奏を交えながら楽曲について語ります。静岡県のために作られた壮大な楽曲をより深く味わうためのレクチャーです。オンラインでの視聴も可能です。

◎日時：2022年1月10日(月・祝) 14:00～15:30(13:30開場) ◎会場：大ホール・海 南ホワイエ ◎講師：野平一郎
◎受講料：一般1,000円、子ども・学生500円(会場・オンライン同額) ※子ども・学生は28歳以下の学生。未就学児入場不可。

【申込方法】 ※事前申込制

①会場に参加・・・グランシップチケットセンター(窓口・電話)、またはWEB申込フォームで申込(受講料は当日お支払いください。)

②オンライン(Zoomウェビナー)で受講・・・グランシップオンラインチケット販売で申込(事前に利用登録が必要です/カード決済)

※申込期間：11/21(日)10:00～1/6(木)17:00

※ライブ配信の他、アーカイブ配信(期間限定/2022年2月27日(日)まで)でも視聴できます。

《お客様へのお願い》

- ・発熱又は風邪の症状がある方は、ご来場をお控えください。
- ・マスク着用、検温、手指のアルコール消毒にご協力ください。
- ・入退場、鑑賞時、休憩等も含め、係員の指示や掲示による案内に従い、ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、公演を急遽、変更・中止する場合がございます。お客様へのお願いの内容を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。

交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接。
 - ・静岡鉄道長沼駅徒歩10分。
 - ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
 - ・車では、東名高速道路静岡I.C.から20分。日本平久能山スマートI.C.から10分。新東名高速道路静岡I.C.から15分。静岡バイパス千代田上土I.C.から10分。
- 公演当日は混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

車椅子でご来場の方は公演前日までにご連絡ください。

【車椅子での来場のお問い合わせ】
(公財)静岡県文化財団 文化事業課 TEL.054-203-5714



〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号
グランシップ指定管理者：公益財団法人静岡県文化財団
<https://www.granship.or.jp/>

